

2020年度事業計画書

2020年度の事業計画を次の5事業に大別して報告する。

1. 刊行事業
2. 講演・講習会等の事業
3. 会議・委員会・部会活動推進事業
4. その他の事業(開発・研究関連等)
5. その他の企画・調査等

1. 刊行事業

会員に愛読されている協会誌をはじめ以下の刊行事業を予定している。

- (1) 協会誌「強化プラスチック」(Vol.66, No.4～Vol.67, No.3)
- (2) 65th FRP CON-EX 2020 講演要旨集
- (3) 刊行物、記念出版物の販売
- (4) 出版物の増刷、改訂、協会パンフレットの改訂

2. 講演・講習会等の事業

- (1) 講演・講習会・セミナー等

【当協会が主催するもの】

① 65th FRP CON-EX 2020 (第65回 FRP 総合講演会・展示会) 当初計画

1. 会期：2020年10月22日(木)～23日(金)
会場：ハービス HALL (大阪市北区梅田 2-5-25)
講演：セミナー講演、特別・一般講演、ポスターセッション
展示：ブース展示とテーブル展示及び展示品紹介
技術交流会

2. 体制(敬称略)

主催者団体責任者 邊 吾一(強化プラスチック協会)
講演部門実行委員長 福井 武久(株栗本鐵工所)
展示部門実行委員長 柳田 健太(エフ・アール・ピー・サービス(株))

<実行委員>

委員 中谷 隼人(大阪市立大学)	委員 野田 淳二(近畿大学)
委員 大谷 章夫(京都工芸繊維大学)	委員 西川 雅章(京都大学)
委員 小武内 清貴(同志社大学)	委員 藤井 善通(関西 FRP フォーラム)
委員 仙波 健(京都市産業技術研究所)	委員 田中 基博(大阪産業技術研究所)
委員 山下 節三(エフ・アール・ピー・サービス(株))	
委員 釜野 博臣(株栗本鐵工所)	委員 竹田 雅紀(サカイ産業(株))
委員 藤解 真司(積水アクアシステム(株))	委員 森武 博(積水化学工業(株))
委員 萬喜 裕基(バンポー工業(株))	委員 小宮 巖(福井ファイバーテック(株))
委員 向島 圭祐(三菱ケミカルインフラテック(株))	委員 有浦 英美(アルケマ(株))
委員 夏目 憲光(東レ(株))	委員 若松 洋輔(ナガセケムテックス(株))
委員 横田 晴之(ニッポリエンジニアリング(株))	

委員 富永 真彦（オーウェンス コーニングジャパン合同会社）
委員 市川 鉄雄（昭和電工株） 委員 高木 宏之（DIC マテリアル株）
委員 木村 紀之（日本ユピカ株） 委員 三野 大輔（日東紡績株）
委員 山村 亮輔（FOCUS）
FRP 協会 山中 豊、角田 敦、大熊 秀夫、東海林 芳郎

第1回講演・展示部門合同実行委員会

1. 日 時：2019年9月9日（水）15時～17時
2. 場 所：ユーズ・ツウ3階会議室
3. 確認事項
 - 基本方針：記念大会につき、セミナー講演とブース展示（ブースとテーブルを選択可能）
 - 会 期：2020年10月22日（木）～23日（金）
 - 会 場：大阪西梅田 大阪ハービス HALL
 - 一般講演：二日目の10月23日に実施する。
 - ポスターセッション：ホワイトエで25件程度募集

第2回講演・展示部門合同実行委員会

1. 日 時：2019年11月22日（金）14時～17時
2. 場 所：ユーズ・ツウ3階会議室
3. 確認事項
 - (1) 展示について
 - ブース展示の会員価格を30万円、テーブル展示の会員価格を10万円とする。
 - ・ブース展示して頂いた企業にB会場を使用して、「製品紹介講演」を設定する。
 - ・招待状を作成し、展示・講演参加各社、実行委員の方に配布し、関係先にPRして頂く。
 - ・講演会場に出入りする際、展示会場内を通る必要のある動線を取れるように配慮する。
 - 募集目標数として、ブース展示を45（最大50）、テーブル展示を10とする。
 - (2) セミナー講演等について
 - 初日の2020年10月22日（木）A会場でセミナー講演・海外情報講演を実施する。
 - セミナー講演は土木・建築を中心とする。土木では、橋梁・高速道路を対象に2～3件とする。建築では耐熱材料を取り上げる。
 - 海外情報講演についても検討する。アメリカのFRP状況について講演依頼したいので、CAMX2019に参加した方がおられれば事務局までお知らせください。
 - 経産省・国土交通省にも依頼する。事務局はそれに基づき、講演候補者と交渉する。
 - 結果を取りまとめ、第3回実行委員で、セミナー講演案として提示する。（事務局）
 - (3) 特別講演
 - 二日目の講演の最後に、特別講演として東レ株にお願いする。
 - (4) 一般講演プログラムについて
 - 一日目の10月22日（木）はA会場で終日セミナー講演を実施する。B会場で製品紹介講演を実施する。
 - 二日目の10月23日（金）にA会場、B会場で一般講演を実施する。

新型コロナウイルスの影響で、10月22日、23日開催予定の第65回FRP CON-EX 2020を来年2月18日（木）、19日（金）に延期することと、今後新型コロナウイルス感染状況を見ながら、10月中旬～11月初めに開催の理事会で中止するか開催するかの最終判断をすることを、5月25日開催の理事会で承認を得た。

② FRP 懇話会

第17回 2020年4月は新型コロナウイルス感染防止のため、中止した。

新型コロナウイルスの感染状況を見極めながら、可能であれば10月頃開催したい。

③ 第33回 FRP 入門講習会

毎年6月中旬頃に開催していたが、新型コロナウイルス感染防止のため、延期し、新型コロナウイルス感染状況を見極めながら、可能であれば10月頃開催したい。

(オンライン講習会を含め検討)

企画実施 情報・編集委員会

【当協会が共催/後援/協賛するもの】関連 学協会 の依頼に対応

関西 FRP フォーラム【FRP 入門講習会】

(関西 FRP フォーラム、強化プラスチック協会共催)

期 日：2020年9月10日(木)

会 場：大阪産業技術研究所 森之宮センター

※新型コロナウイルス感染状況次第では、延期または中止の可能性あり。

他に後援/協賛を予定

3. 会議・委員会・部会活動推進事業

各々の組織内コミュニケーションを十分語りつつ、変革期にある産業界において業界ニーズにマッチした活動を展開する。

< 3-1 会議関係 >

運営会議

当会議は会の事業・予算等及び各委員会の設立廃止に関し立案し会務を運営することを主務としている。例年同様、業界ニーズに的確な対応を図り産業振興に寄与する。

< 3-2 委員会関係 >

(1) 情報・編集委員会

毎月1回開催して協会誌の編集、掲載記事候補、特集の企画、協会誌読後感想、「まちかど F+R+P」他を審議・推進する。昨年度に引き続き、アンケート結果を活かしての特集の企画・編集を継続し、更なる充実を図っていく。また、2020年から早めた毎月中旬発行の継続。シリーズ解説「とってもやさしい FRP の化学」の継続と充実を努める。WEB 会議活用の委員会実施、ネット座談会実施等、遠方からでも参加し易いように進めていく。ホームページのリニューアル版の継続的改善を実施し、充実させる。

電子メールでの会員の声の投稿先、「まちかど F+R+P」の投稿先を継続的にご案内し、また、毎号協会誌発行後に会員メールで読後のご意見・ご感想を求め、前述の会員の声と共に協会誌の「会員・読者の欄」で公開することにより、会員とのコミュニケーションを密にして活性化に繋げることを継続実施する。

(2) 国際交流委員会

・海外展示会・講演会(視察)：

CCE 2020(9月2日～4日 上海)、CAMX 2020(9月21日～24日 オランダ)、

JEC KOREA 2020(JEC Asia から改称)(11月11日～13日 ソウル)、

JEC World 2021(3月9日～11日 パリ)

・協会誌：前項海外視察の各報告の掲載(3回程度/年)

・65th FRP CON-EX 2020(2021年2月18日、19日に変更して開催予定 大阪・ハービス HALL)

国際交流委員会報告

上記については、新型コロナウイルスの影響を考慮しながら活動を進めていく。

(3) **技能振興・検定委員会**

必要に応じて委員会構成員各位と連携を図って各事項に対応する。

- ・FRP 成形に対する問合せ。
- ・社内検定制度への支援。
- ・中央職業能力開発協会への協力

手積成形(実技試験の立会)、EP/VE 防食ライニング、外国人研修生(基礎級、随時3級、随時2級) 新型コロナウイルス感染防止のため、手積成形は実技・学科とも前期は中止。

(4) **FRP性能評価委員会**

多方面からの依頼に基づき FRP 材料の機械的特性等を性能評価委員会委員各位の協力を得て対処、その評価結果を委員会にてオーソライズし協会 会長名で回答処理(報告書を発行)する。今後も引続き事前相談等に適宜対応する。

(5) **規格標準等関係委員会**

一般財団法人 日本規格協会との連携(JIS の見直しなど)

(6) **環境委員会**

- ・諸官庁(特に厚生労働省、消防庁、経済産業省、環境省 他 地方自治体関連部署からの問い合わせ他)に対応
- ・上記 調査結果や諸対応事項について会員各位に会誌 HP 等で広報

(7) **表彰委員会**

情報・編集委員会の協力を得て引続き会誌等により広報、各候補者推薦の広く募ると同時に、推薦のあった各賞候補者につき審議を行う。

< 3-3 部会関係 >

(1) **原料部会**

FRP 業界の市場動向の調査・分析並びに協会活動を積極的に協力・支援する。

- ① 国内「不飽和ポリエステル樹脂(ビニルエステル樹脂含む)・ガラス繊維使用 FRP 製品」の用途別、成形法別出荷推計資料の作成と定期広報
- ② 2021年2月に65th FRP CON-EXを実施した場合、開催支援と需要動向報告
- ③ JEC World 2021に視察参加(2名予定)

(2) **耐食部会**

- ・耐食部会の開催は、4回/年を予定(会場は、強化プラスチック協会 会議室) 第1回耐食部会 7月16日(以後、10月、12月、2月)
- ・劣化診断分科会の開催は、2回/年(耐食部会と同時開催を含む) 非破壊検査に関する情報収集
- ・化学工学会装置材料部会有機材料分科会活動及び関西フォーラム、樹脂ライニング工業会等の情報活動に参加予定。

(3) **給水タンク部会**

- ・給水タンクの市場動向掌握
- ・水槽診断士の新制度立ち上げ
- ・給水タンクのランキング表示制度委員会への参画
- ・水槽据付工事の取扱いについて
- ・関連各団体の研究会/委員会/講演会への参画

(4) **タンクローリー部会**

・部会会員企業製造の FRP タンクローリーの品質保証(タンクローリー部会会員証明書発行などの再検討。
成形方法の特性把握と成形見学。
サンディング工程の検討。

(5) FRP引抜成形工業部会

暫くは、引抜成形品の市場動向、情報交換などの活動を行う(旧部会企業への発信)。有識者による土木関連(FRPおよび引抜成形品)の講演会開催を計画。

(6) 橋梁開発専門委員会準備委員会

- ・プレストレストコンクリート工学会において、「繊維強化ポリマーを用いたコンクリート構造物の設計・施工・保全指針」を完成し刊行し、講演会予定(9月頃)。
- ・NEXCO西日本と三井住友建設(株)は鉄筋や鋼材に替わり、腐食しない新材料(アラミド補強筋)を緊張材として用いた(非鉄性材料を用いた超高耐久橋梁:Dura Bridge(Durable Bridge))の共同研究開発を進め、今回徳島自動車道「別埜谷橋(べっそたにばし)」に、新設の高速道路本線橋として初めてDura Bridgeを採用する。本技術により、鋼材腐食によるコンクリート片のはく落などによる第三者被害を防ぐとともに、耐久性の飛躍的な向上により維持費用削減が可能となる。これを受けて、繊維強化プラスチックがより広範囲に使われる方策を検討する。
- ・中村一史先生(東京都立大学)が引き続いて、繊維強化プラスチックを補強材に用いた橋梁(道路橋・歩道橋)をさらに広めるための活動を行う予定である。

(7) 廃FRPの再資源化

FRPリサイクルの重要性や協会が進めるセメント原燃化によるリサイクルの認知度を広げるため、各種媒体を活用して廃FRPの再資源化をPRする。廃FRPの処理等に関する問合せに対しては再資源化事業者の紹介で対応していく。

4. その他の事業(開発・研究関連等)

(1) 第22回 先端材料・技術研究会

日時: 2020年6月5日(金)

⇒2020年8月24~27日の間で、平山先生、平林先生と延期調整中だが更に延期必要。

(2) 第23回 先端材料・技術研究会

日時: 2021年**月

場所: E-ディフェンス(国立研究開発法人 防災科学技術研究所 兵庫耐震工学研究センター(兵庫県三木市志染町)を検討中。現地訪問済み。

(3) 第24回 先端材料・技術研究会

2021年**月、浜松を候補(静岡大学 島村先生他)に検討する。

5. その他の企画・調査等

若手交流会『強プラNEXTGs』

第3回

日時: 2020年夏予定 ⇒新型コロナウイルスの感染拡大防止のため未定
※終息の見通しが得られた段階で改めて計画立案予定。

場所: (株)羽生田鉄工所(長野県長野市柳原2433番地)

内容(案):

- ① (株)羽生田鉄工所コンポジットセンターの紹介
- ② 工場・設備見学

参加人数: 20名前後

参加費: 無料